

今（6月）、遠山中学校周辺で見られる野鳥

キビタキ、クロツグミ、アオバズク、アカショウビン、コジュケイ、ウグイス、キセキレイ
セグロセキレイ、ヒヨドリ、カワガラスなど

遠山中学校が行っている

絶滅危惧種（環境省・長野県）、天然記念物（長野県）ブッポウソウ “の保護活動

4月29日 巣箱設置



5月22日 学有林作業（材木の切り出し・ブッポウソウ巣箱づくり）



昨年は15個設置した巣箱のうち、2個の巣箱がブッポウソウによって利用され、1個の巣箱で無事に雛が巣立っていきました。今年は、かつてお父さんやお母さんたちが中学生だった頃、植林や下草刈りをしてくださったおかげで大きく育った杉を伐採し、製材した板でブッポウソウの巣箱を作りました。今後、これらの巣箱を設置し、この遠山郷でブッポウソウが増えていってくれることを願っています。

学有林で育てられてきた杉材で作った巣箱で、ブッポウソウが繁殖してくれたらうれしいなあ。